

「ウィスコンシン州友好使節団」と千葉ウィスコンシン協会の方々が木村病院に見学に訪れました。

日程・訪問先	概要
<p>11月26日（月） 13：20～15：30</p> <p>木村病院視察</p> <p>[千葉市]</p>  <p>館助教による説明</p>  <p>日米の精神科医療について活発な意見交換</p>  <p>左から：Ms. Michalski、Ms. Noble、Dr. Kliminski、清看護部長、館助教、後列は阿部運営委員</p>	<p>[出席者]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使節団：Dr. Kerri Kliminski、Ms. Sonja Noble Ms. Mindy Michalski ・木村病院：清^{せい}ふゆ子看護部長 ・千葉大学大学院看護学研究科：館^{たく}祥平助教 ・CWA（事務局）：森山茂男、阿部照夫、小野文弘 <p>[概要]</p> <p>2017年度の千葉県友好使節団員（教育グループ）としてウィスコンシン州を訪問した館助教のアレンジにより、医療法人学^{がくじ}而会 木村病院を視察しました。</p> <p>まず、清看護部長が病院の概要を、館助教が日本の精神医療の概要をそれぞれ説明し、その後、意見交換を行いました。</p> <p>木村病院は、1928年に開院した県内で最も古い民間の精神病院で、ベッド数は197床との説明を受けました。</p> <p>[情報交換]</p> <p>米国では保険の関係もあり、5～7日で退院するのが一般的だが、木村病院では、救急治療病棟の場合、退院まで約3か月（平均在院日数49日）、療養病棟では約10か月かかるなどの違いが明らかになりました。</p>  <p>病院前にて</p>